

令和7年度 1学期始業式 校長の話

令和7年4月7日

校長 西谷 秀幸

いよいよ今日から新しい学年がスタートします。今年は、1年生が44人入学して、転入生が5人来たので、全校児童は378人になります。

さて、金曜日に6年生の代表の人が8人、学校に来て、このあとに行う入学式の「歓迎の言葉」の練習をしました。そうしたら、練習なのに、校長先生が想像した以上の素晴らしい挨拶をしていたので、ブルツと身震いして、出てきた感想が「ブラボー！」でした。

6年生の皆さん、1年間、最高学年としてよろしくお願いしますね。とても期待しています。板五小の新しい1年間、板五小の新時代を一緒に作りましょう。

さて、ここにいる皆さんは、今日、「1つ上の学年になったぞ。よし今年も頑張ろう。」という気持ちで登校してきたと思います。

そこで、校長先生から、この1年間、特にがんばってほしいことを3つ話します。

① **楽しい学校生活**

誰かに何とかしてもらうのではなく、**自分たちのこの手で、楽しいクラス・楽しい学年**を作って、**楽しい学校生活**を送りましょう。

② **友だちのよいところ**

友達の**良いところ**をたくさん見付けて、**お互いに協力**しましょう。

③ **自分の頭で考える**

人に教わる前に、まず、**自分の頭で考え**ましょう。

そして、自分は**どんなことがしたいのか**、自分は**どうしたらいいのか** **考え**、いろんなことに**チャレンジ**してみましょう。

この3つのことを頑張って、楽しい1年間にしましょう。
お話を終わります。